星野道夫展「星のような物語」―学校向け写真展―

会　　期　2009 年 2 月 14 日（土）～3 月 1 日（日）〈13 日間〉
会　　場　美術工芸展示室
展示作品　29 点　　展示資料　1 件
観 覧 料　無　料

内　　容

アラスカに魅せられ、自然と命を見つめ続けた写真家 星野道夫（1952～1996）。道なき原野を旅しながら、極地の自然、動物たちの営み、人々の暮らしを撮り続けました。平成 19 年度に開催した「星野道夫－星のような物語－」展では多くの方から好評を得て、再び関連した展覧会を開催することができました。

星野氏が残した膨大な写真や文章は、これまでに小、中、高校生向けの教科書にも多くとりあげられ、子どもたちにもメッセージを送り続けています。20 年に及ぶ撮影活動の中から、全国の子どもたちに「命のつながり」を感じられるように選定された作品を紹介しました。

作品目録

番号	作品名
	（星野道夫ポートレート：3 週間分のキャンプ道具）
1	エスキモーの子ども
2	グリズリーの親子
3	ムースの決闘
4	ムースのカップル
5	カリブーの親子
6	カリブーの渡河
7	シロフクロウの親子
8	ドールシープの親子
9	サケとグリズリー
10	アカリス
11	ムースの親子
12	ツンドラを歩くグリズリーの親子
13	森
14	トーテムポールと鹿
15	引き潮の入り江
16	サケを獲るグリズリー（マクニール川）
17	ザトウクジラ
18	氷河の崩壊
19	セイウチの群れ
20	タテゴトアザラシの親子
21	タテゴトアザラシの赤ちゃん
22	ホッキョクグマ
23	ホッキョクグマ親子 1
24	ホッキョクグマ親子 2
25	カリブー春の季節移動
26	ツノメドリ
27	オーロラ
28	オーロラとテント
29	ホッキョクギツネ